

CAN通信型ドアミラー格納ユニット 取付け・取扱説明書

VER1.00

このたびは、CAN通信型ドアミラー格納ユニットをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本書には本製品の取付けおよび、取扱い方法が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みの上ご使用下さい。尚、読み終えた後いつでも見られるように大切に保管してください。

【本製品の特長】

- CAN通信を利用するため取付けはカプラーONでOK
- 配線カット等は一切不要の超簡単取付け DIY対応
- 純正キーレス又は、スマートエントリー&スタートシステムによるドアロック操作でミラー格納
- ACCオンでミラー復帰（ただし、ミラースイッチが復帰側の場合）
- ロック時はミラーが格納されるので、ひと目でドアがロックされているかどうか確認可能

【適合車種】

トヨタ アクア NHP10系（2011年12月～）
トヨタ プリウス ZVW30系（2009年5月～）

【必要工具】

ニッパー、10mmスパナ（アース線を取付ける場合）

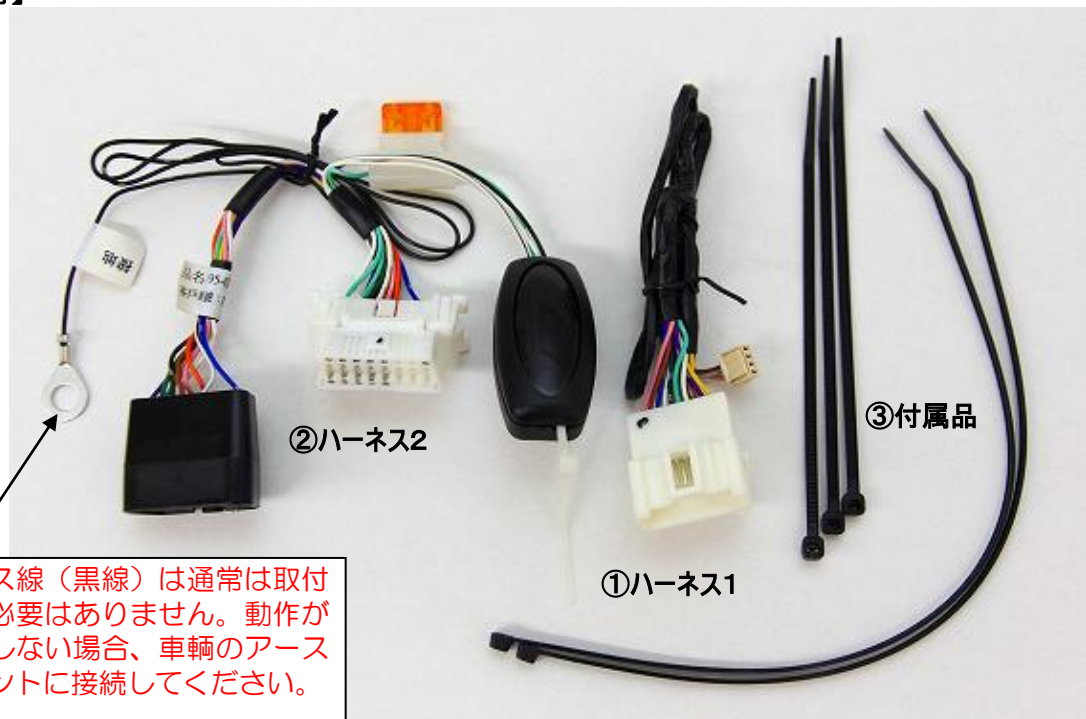
△注意

- 本製品は日本国内のみでご使用ください。保証も日本国内でのご利用の場合有効です。
- 本製品の取付けには車輛電装品に関する正しい知識と技術が必要となります。不安な場合は専門業者にご相談ください。

【重要】

本製品を取付け中やご利用中に万が一怪我や事故等が発生しても弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

【セット内容】



	パーツ	数量	備考
①	ハーネス1	1本	ドアミラースイッチ接続用
②	ハーネス2	1本	OBDⅡコネクタ接続用
③	付属品	1式	タイラップ大2本、中3本
④	取付け説明書（本書）	1部	

【操作方法】

- キーレス又はキーフリーでロックするとドアミラーが格納します。
- ACCオンでドアミラーが復帰します。狭い場所に駐車したときも安心でとても便利です。

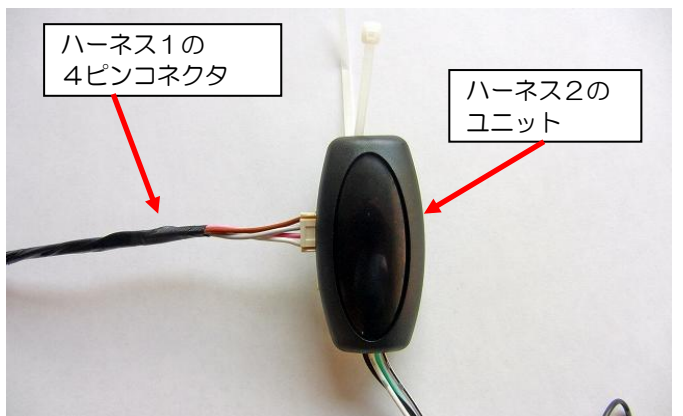
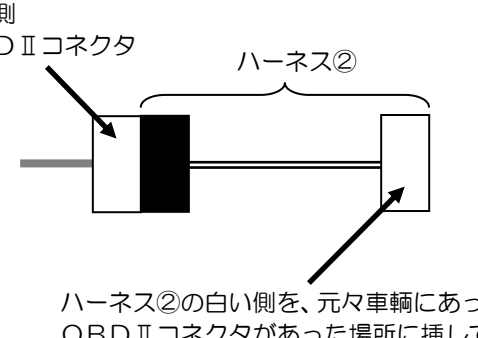
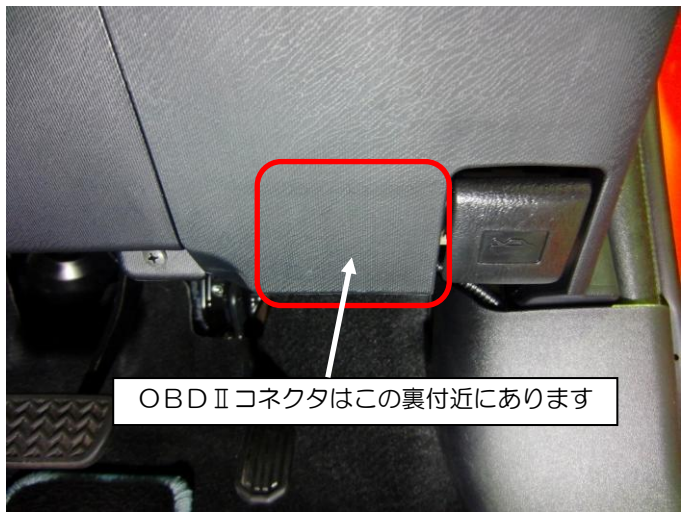
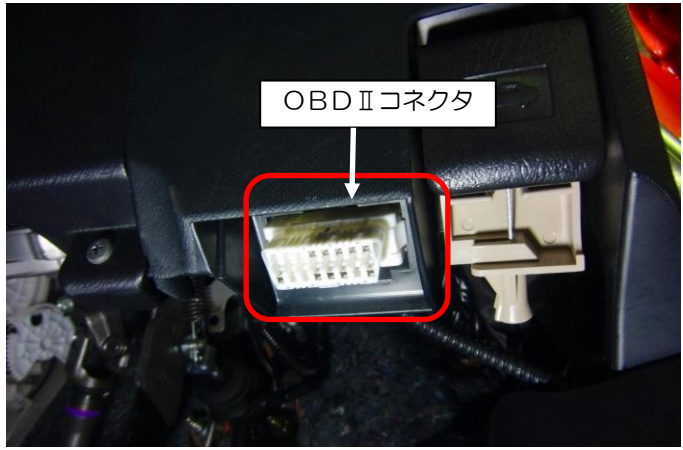

【備考・注意】

- ① 純正のドアミラースイッチは従来通りご利用可能です。
- ② ドアミラーのスイッチは復帰側にしてください。格納側になっているとACCオンにしても展開しません
- ③ 車速ロックや車内スイッチでのロックでは自動格納いたしません。
- ④ 主電源には5Aのヒューズを入れており、安全性を高めました。
- ⑤ CAB-BUS製品を複数接続した場合、正しく動作しない場合がございます。予めご了承ください。

【取付け方法】



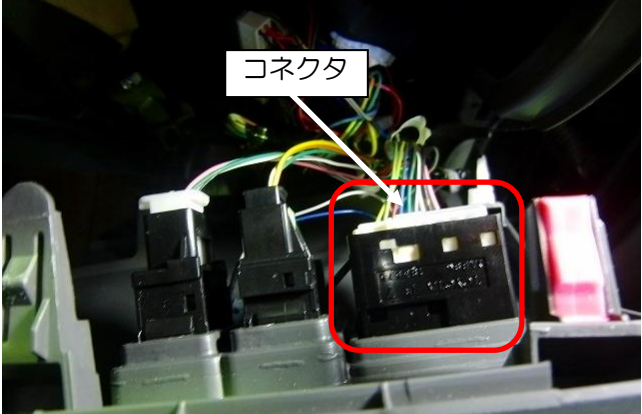
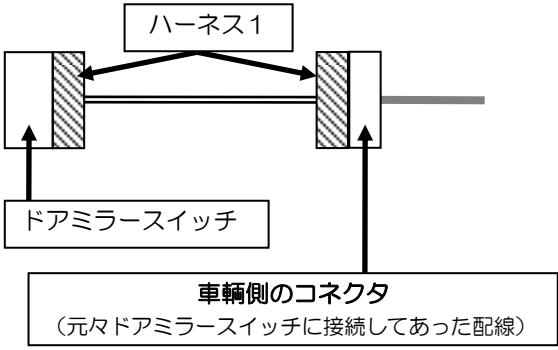

～アクア用～ **アクアへお取付の場合はこちらを参照してください。**

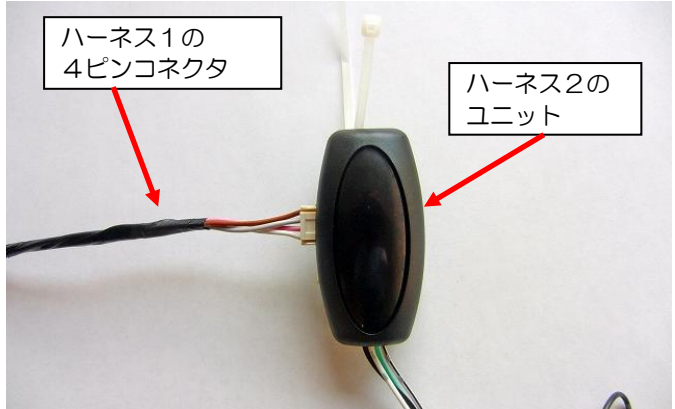
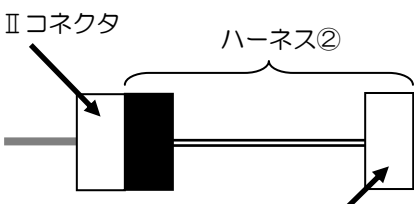

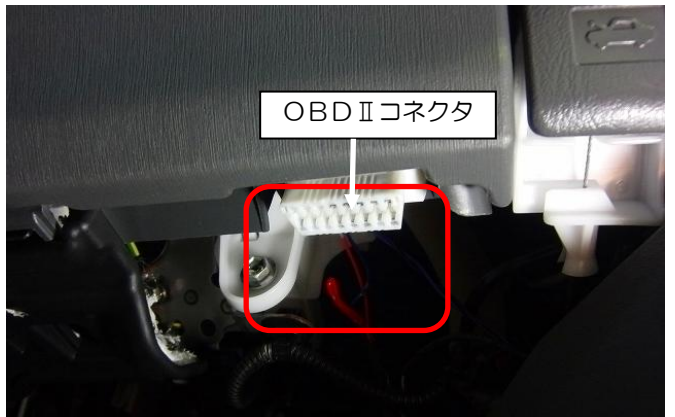

<p>1 エアコンダクトを手前に引っ張って外します。赤丸付近にツメがあります。</p> <p>ダクトが外せたらダッシュボードを上引っ張りあげて、ドアミラースイッチユニットがついているパネルとの接合部を浮かして隙間を作ってください。(隙間部は2項参照してください)</p> <p>※ドアミラースイッチユニットパネルを取外す際に、運転席ダッシュボードがドアミラースイッチユニットにかぶさっているため、まずはダッシュボードを浮かします。</p>	 <p>②次にダッシュボードを上引っ張りあげます</p> <p>①最初にエアコンダクトを手前に引っ張り外します</p> <p>ここが被さっています</p> <p>ドアミラースイッチユニットパネル</p>
<p>2 ダッシュボードを浮かした状態でドアミラースイッチユニットパネルを外します。</p> <p>ドアミラースイッチユニットパネルの両端を持って、手前に引っ張るようにするとスムーズに外せます。</p> <p>※赤丸付近にパネルを固定しているツメがあります。</p>	 <p>この面に隙間が出来るようにダッシュボードを持ち上げてください</p> <p>パネルの両端を持って全体を手前に引っ張ると外れます</p>
<p>3 パネルを外したら、ドアミラースイッチに繋がっているコネクタを外します。コネクタはツメを押しながら引っ張ると抜けます。</p> <p>抜き難い場合は、コネクタを左右に少しずつずらしながら行くと抜けやすいです。</p>	 <p>コネクタ</p>
<p>4 外した車輛のコネクタの間に、本製品のハーネス1を割り込ませます。コネクタはカチッとしっかりはめてください。抜けないことを確認してください。</p>  <p>ハーネス1</p> <p>ドアミラースイッチ</p> <p>車輛側のコネクタ (元々ドアミラースイッチに接続してあった配線)</p>	 <p>ハーネス1</p>

5	<p>ハーネス1の4ピンコネクタをハーネス2のユニットに接続してください。</p> <p>接合したハーネス（ハーネス1とハーネス2）はパネルの中を通して運転席ヒザ元付近に通線してください。</p>	 <p>ハーネス1の4ピンコネクタ</p> <p>ハーネス2のユニット</p>
6	<p>運転席ヒザ元アンダーパネル付近にある白いコネクタ（OBDⅡコネクタ）に本製品のハーネス2の黒いカプラーを接続してください。</p> <p>本体ユニット及び配線類は運転の邪魔にならないように付属のタイラップで束ねて固定してください。</p> <p>《備考》 ハーネス2の黒線（GROUNDと記載）は通常は取付ける必要はございません。動作が安定しない場合、車輛のアースポイントに接続してください。</p> <p>《配線の処理を綺麗にしたい場合》 OBDⅡコネクタは車輛から取外すことも出来ます。取外したOBDⅡコネクタに本製品のハーネス②を間に割り込ませて、本製品のハーネス②の白いカプラーを元のOBDⅡコネクタがあった位置に装着するとより綺麗な取付けができます。</p> <p>車輛側 OBDⅡコネクタ</p>  <p>ハーネス②</p> <p>ハーネス②の白い側を、元々車輛にあったOBDⅡコネクタがあった場所に挿してください。</p>	 <p>OBDⅡコネクタはこの裏付近にあります</p>  <p>OBDⅡコネクタ</p>  <p>OBDⅡコネクタに、ハーネス2の黒いコネクタを接続します。</p>
7	<p>取付けが完了したら動作を確認してください。正しく動作したら、外したパネル類を外した手順と逆の要領で元にもどしてください。</p>	<p>★ロックでミラー格納、ACCオンでドアミラー復帰 ※ドアミラーのスイッチは復帰側にしてください。</p>

【取付け方法】

～プリウス用～ プリウスへお取付の場合はこちらを参照してください。

<p>1 ドアミラースイッチユニットがついているパネルを外します。パネルは両端をもって手前に引っ張るようにするとスムーズに外れます。</p> <p>※ 赤丸付近にパネルを固定しているツメがあります。</p> <p>※ パネルは全部取り外す必要はありません。上部のみ外せば本製品の取付け可能です。</p>	
<p>パネルの上部を外した状態です。赤丸印のツメで固定されています。</p>	
<p>2 パネルを外したら、ドアミラースイッチに繋がっているコネクタを外します。コネクタはツメを押しながら引っ張ると抜けます。抜き難い場合は、コネクタを左右に少しずつずらしながら行くと抜けやすいです。</p>	
<p>3 外した車輛のコネクタの間に、本製品のハーネス1を割り込ませます。コネクタはカチッとしっかりはめてください。抜けないことを確認してください。</p>  <p>ハーネス1</p> <p>ドアミラースイッチ</p> <p>車輛側のコネクタ (元々ドアミラースイッチに接続してあった配線)</p>	

<p>5</p>	<p>ハーネス1の4ピンコネクタをハーネス2のユニットに接続してください。</p> <p>接合したハーネス（ハーネス1とハーネス2）はパネルの中を通して運転席ヒザ元付近に通線してください。</p>	 <p>ハーネス1の4ピンコネクタ</p> <p>ハーネス2のユニット</p>
<p>6</p>	<p>運転席ヒザ元アンダーパネル付近にある白いコネクタ（OBDⅡコネクタ）に本製品のハーネス2の黒いカプラーを接続してください。</p> <p>本体ユニット及び配線類は運転の邪魔にならないように付属のタイラップで束ねて固定してください。</p> <p>《備考》 ハーネス2の黒線（GROUNDと記載）は通常は取付ける必要はございません。動作が安定しない場合、車輛のアースポイントに接続してください。</p> <p>《配線の処理を綺麗にしたい場合》 OBDⅡコネクタは車輛から取外すことも出来ます。取外したOBDⅡコネクタに本製品のハーネス②を間に割り込ませて、本製品のハーネス②の白いカプラーを元のOBDⅡコネクタがあった位置に装着するとより綺麗な取付けができます。</p> <p>車輛側 OBDⅡコネクタ</p>  <p>ハーネス②</p> <p>ハーネス②の白い側を、元々車輛にあったOBDⅡコネクタがあった場所に挿してください。</p>	 <p>OBDⅡコネクタはこの裏付近にあります</p>  <p>OBDⅡコネクタ</p>  <p>OBDⅡコネクタに、ハーネス2の黒いコネクタを接続します。</p>
<p>7</p>	<p>取付けが完了したら動作を確認してください。正しく動作したら、外したパネル類を外した手順と逆の要領で元にもどしてください。</p>	<p>★ロックでミラー格納、ACCオンでドアミラー復帰 ※ドアミラーのスイッチは復帰側にしてください。</p>